



日本レーシングサービス協賛 第26回 トパーズカップ (M2)

盛岡競馬場 3歳オープン・ダート1800m

10月12日 (祝・月) 17:35発走

トパーズカップは1980年に創設。3歳 (当時表記4歳) 特別でスタートし、当初は水沢1800mで実施。その後は1600m、1900mなど距離変更がありましたが、2000年から3歳重賞へ格上げされ、盛岡ダート1200mを舞台に行われました。2003年で一旦休止しましたが、最後のウイナー・ウツミジョーダンはその後、南関東へ遠征。報知オールスターカップ優勝、Jpn I (当時はGI表記)・川崎記念で3着に健闘しました。そして昨年、トパーズカップが22年ぶりに復活。優勝したリケアカブチーノは3歳最優秀馬に選出されました。

【注目馬情報】

★アウトザロー 牡3歳 千葉幸喜きゅう舎・水沢

小倉芝1200m・2歳新馬戦で0秒1差2着に惜敗。今年3月に転入して2戦連続で7馬身差をつけて圧勝。岩手クラシック路線へ名乗りをあげ、東日本交流・ダイヤモンドカップ4着、東北優駿でも4着を確保しました。続くウイナーカップで圧倒的1番人気に支持されましたが、伸び切れず4着。陣営は体調が本物ではないと判断して思い切って3ヵ月休養。それが功を奏して復帰戦を快勝しました。盛岡1800m戦はダイヤモンドC4着で問題ないことを証明済み。重賞初制覇に王手をかけました。

★ディオニス 牡3歳 佐々木由則きゅう舎・水沢

スケール大きくデビュー2連勝を飾り、重賞戦線に駒を進めてネクストスター盛岡2着、交流・南部駒賞は4着に終わりましたが、2歳フィナーレ重賞・金杯を7馬身差で圧勝。好ムードで締めくくり、今季初戦のスプリングカップも圧勝。年をまたいで重賞2連勝をマークしましたが、レース後に脚部不安が発生。4ヵ月の休養を余儀なくされました。復帰戦のオパールカップは久々の実戦、初の芝にもとまどって10着に敗れましたが、ひと叩きされて反応が一変。前回快勝で復活の雄叫びをあげ、重賞3度目の優勝に自信の登場です。

★ブライオン 牡3歳 橘友和きゅう舎・盛岡

昨年、7戦2勝2着1回でシーズン終了。今季はスプリングCから始動して3着。イーハトーブマイル、やまびこ賞でも3着に気を吐きました。3ヵ月ぶりの実戦ですが、乗り込み万全。アッサリのシーンまで十分。

★トサノデイジー 牝3歳 伊藤和忍きゅう舎・水沢

高知2勝後、牝馬交流ル・プランタン賞（佐賀）4着。牡馬相手の高知クラシックでも黒潮皐月賞5着、高知優駿で4着を確保して転入。牝馬3冠目・オータムティアラでも2着と実力の高さをアピールしました。

★ムルーデ 牝3歳 三野宮通きゅう舎・水沢

中央未勝利から転入後、2勝2着2回3着2回と抜群の安定感を誇り、牝馬クラシック・ひまわり賞2着、オータムティアラ3着に健闘しました。盛岡1800mを一度経験して2着確保の実績が光ります。

★ソラーロ 牡3歳 千葉幸喜きゅう舎・水沢

中京芝2000m・2歳新馬戦を完勝。転入初戦の芝重賞・サファイア賞で2着を確保しました。芝交流・オパールカップは5着でしたが、自己条件に戻って1勝2着2回。芝ダート兼用タイプが強みです。

文／松尾 康司